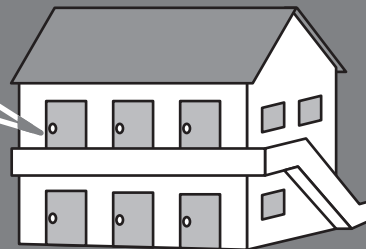


京大生
47人に
聞きました

コロナ禍の 下宿生たち



47人全員に聞きました。

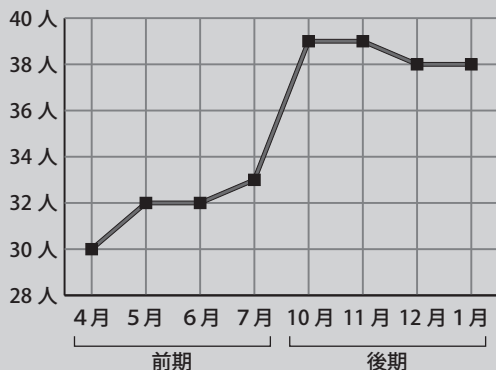
下宿先はありますか？

日本全国から京都大学を志す人が集まるため、京大生の多くは下宿生だと言われています。今回の調査でも多くの学生が下宿を考えていたことがわかります。

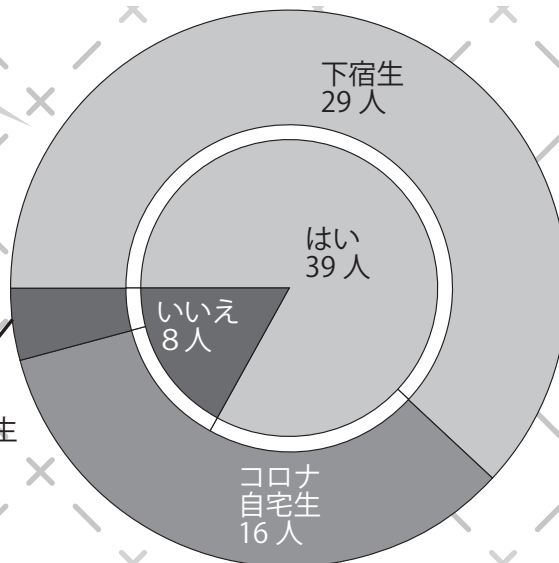


下宿を持つ39人に聞きました。

下宿先に住んでいた時期を教えてください



後期が始まる10月の初めには、警戒ステージが引き下げられたことにより、授業や実習の一部が対面で行われた影響で、実家から京都の下宿に戻ってきた学生もいたようです。



※コロナ自宅生とは、実家から大学が遠いが、オンライン授業のために下宿する必要がなくなり、実家から授業に参加している学生のことです。

コラム

新型コロナウイルスの影響で起きたトラブルについても、アンケートを取りました。やはり多かったのは、オンライン授業に伴う通信環境のトラブルでした。

- ・ネット環境が悪い
- ・オンライン講義中に親が部屋に入ってきて困った
- ・オンライン抜き打ちテストで家族を黙らせる必要があった

学ぶ環境を整えるということは、意外

にも大変なことだと気付かされた1年でした。

実家に帰りたいのに帰れない人もいれば、逆に実家に長居したくなかった人もいたようです。

- ・家族揃っての食事が減った
- ・両親の不仲が進み、精神的に疲れた
- ・よく帰省していたので、帰省しづらいのががっかり
- ・帰省しても祖母に会えない

答えてくれた人の中には、

・勘当された

と衝撃的な内容を訴える人も。家族仲が修復できると良いのですが……。それでも、家族は切っても切れない大切な人です。この投稿が、下宿生の思いを代表しているように感じられます。

- ・正月帰省を断られた（帰る場所を失った）（シンプルに寂しい）

はみだし
すてーじ

クロスワードの人へ 岐阜県北部は飛騨です。美濃は南部。
⇒岐阜県出身のみなさま、1月号ジャンボクロスワードを解かれた方へ 美濃と飛騨を混同してしまい、本当にすみませんでした。タテ74は正しくは「岐阜県南部の旧国名」で答えは美濃でした。
(理・2 岐阜県出身者)
(クロスワードの人より；編)

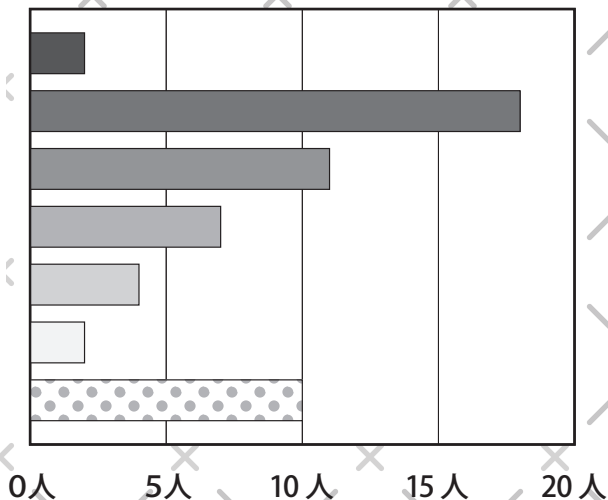
昨年1年間は、ほとんどがオンライン授業に変わりました。遠方から京大に進学した京大生も、京大周辺に下宿することなく授業を受けたのではないのでしょうか。そんな、実家から大学が遠いが、オンライン授業のために下宿する必要がなくなり、実家から授業に参加している学生（以下、コロナ自宅生）や、下宿生のコロナ事情について調べてみました。（一沫）



ずっと下宿先で過ごした
30人に聞きました。

下宿に留まった理由は？

親に帰るなと言われた
対面授業がある
バイトがやめられない
感染リスクが高い
友人がいる
京都が楽しい
その他



その他

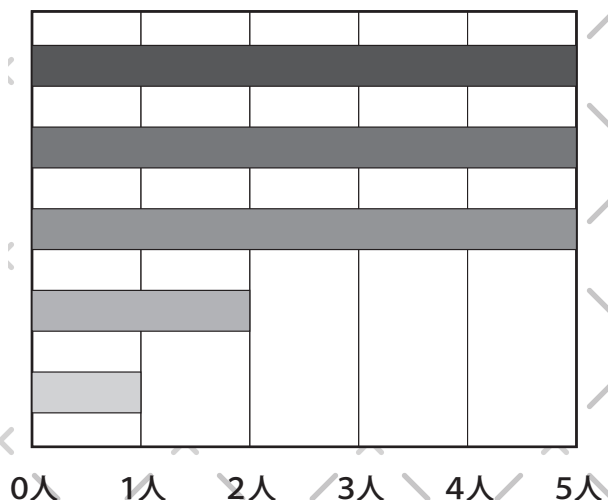
- ・研究のため。
- ・大阪（実家）と京都の往復をしたくない。
- ・ペットの世話。
- ・図書館が利用できる。
- ・卒論のため。
- ・いつ状況が好転するかわからないから、いつでも対応できるように。
- ・一人暮らしでもそこまで不自由無かった。
- ・一人暮らしの自由を知ってしまうと捨てたくなかった。
- ・こんなに長引くとは思っていなかった。
- ・再開すると思っていた。
- ・実家のWi-Fiが弱くオンライン授業が心配。
- ・親に会いたくない。
- ・車の教習所に通っていた。



下宿先から実家に帰った
10人に聞きました。

実家に戻った理由は？

親に心配された
対面授業がない
生活費が安上り
感染リスクが高い
家族といたい



おわりに

新型コロナウイルスが流行し始めて早くも1年が経ちました。京大生もコロナウイルスに大きく振り回された1年でした。慣れないオンライン授業やオンライン試験に戸惑い、実家への帰省も不安や葛藤を抱えたことでしょう。

今回、多くの投稿に込められた赤裸々な思いを受けて、大学生ができることは限られています。できることから感染対策や、拡大予防に繋げていかなければならないと強く感じました。一刻も早く事態が収束し、今までの生活に戻れるよう願っています。

はみだし
すてーじ

テストもあるしレポートも終わってないのにクロスワードを解いてしまいました…
⇒よっっ！ テストに勝った！ by クロスワードの人

（農・2 こたつ）
（テストやレポートは大丈夫だったのでしょうか……？；編）